

『伝統的工法による建築基本講座』講習会（2025/1/29）

この度は講習後のアンケートへのご協力ありがとうございました。
多くのご意見いただきありがとうございました。主催者、講師ともに感謝いたしております。
アンケートにいただいておりました質問への回答をさせていただきます。

<感想・質問>

- ・まだ覚えきれていない部分もあったので、大変勉強になりました。
→評価いただきありがとうございます。今後の励みとさせていただきます。
- ・設計・確認申請等の経験がほぼない中で少しでも伝統木造住宅の現状、知識に触れることができ良かったです。とてもわかりやすく説明してくださっていると思いますが理解が追いつきません。
→評価いただきありがとうございます。今後の励みとさせていただきます。
より分かりやすい講習となるように今後の課題とさせていただきます。
- ・具体的でわかりやすく噛み砕いてご説明頂きありがとうございました。
→評価いただきありがとうございます。今後の励みとさせていただきます。
- ・日本建築センターで限界耐力計算は4ヶ月掛かったと話されていましたが、東京の日本建築センターの適合判定で4ヶ月掛かったとの理解でよいのでしょうか。適合判定で4ヶ月掛かるのはなかなかないと思いますが、質疑やり取りで4ヶ月必要だったのでしょうか。
→東京の日本建築センターの適合判定で4ヶ月強かかりました。
理由としては全ての計算が手計算ということで審査側のチェックに時間が掛かる事、回答においても手計算にてやり直すために時間が掛かりました。

<次回以降の講習会のテーマの希望>

- ・限界耐力計算の演習講習
→実施を検討していきますがJSCA関西の講習の受講も並行してご検討ください。
- ・4月施行の基準法改正にともなう、関連法令（品確法、耐震改修促進法など）への影響について
→伝統的工法についてはあまり影響はありませんが、品確法及び耐震改修促進法は改正内容に合わせて行くようになりますので順次改正がされていくと思われます。
ちなみに品確法の耐震等級の検討方法は4月に同時に改正となります。
- ・次回以降の開催のご案内いただけますと幸いです。
→木造特別委員会開催分としては
3/7 新耐震グレーゾーン建築物の耐震診断
4/14、5/13 基本講座（仕様規定と法改正）
4/23、5/29 耐震診断&耐震補強設計の基本講座
上記が現在予定しておりますので決まり次第協会のHPにて募集いたします。

- ・ヨイトマケ突き固めが一番固められるということに感銘を受けました。そういった現場から得た実はやっぱり昔ながらのこういうところが最高で伝統工法もっとやろう！ってテーマをお願いします。
→今後の運営の参考にさせていただきます。
- ・伝統構法継承するために必要な事項を希望します。
→ありがとうございます。今後の運営の参考にさせていただきます。
- ・今回は実際の設計例で JSCA 関西のエクセルシートの使い方など実務的に判断が必要な例など紹介いただけると嬉しいです。本日はありがとうございました。
→ありがとうございます。今後の運営の参考にさせていただきます。
実施を検討していきますが J S C A 関西の講習の受講も並行してご検討ください。

〈木造特別委員会へ期待する内容〉

- ・数年前から予定があえば参加させていただいており、改めて勉強の場になっています。これからも木造についての勉強会などの開催を継続して行ってほしいです。
→ありがとうございます。今後の運営の参考にさせていただきます。
- ・意匠設計者への構造理解の促進。
構造屋の商売とは矛盾しますが、木造 2 階建ての構造計算は意匠設計者全員ができるようになるべきだと思います。(構造設計事務所)
→とても重要なお意見ありがとうございます。
少しでも多くの方が実践できるように引き続き講習等を拡大してまいります。
- ・木造の金物隠し方、構造的に有効で意匠もこんなに美しい なんて事例をご教授いただきたい。
施工者サイドよりの事務所が受け取りやすいテーマがあると嬉しい
→ありがとうございます。今後の運営の参考にさせていただきます。
- ・要点が理解、拝聴しやすく助かりますので、引き続き価値ある講習をお願いいたします。
→ありがとうございます。今後の運営の参考にさせていただきます。